

松任中川一政記念美術館

団体鑑賞「お気に入りの1点を探してみよう！」

対象：園児（概ね3歳以上）、小学生、中学生、高校生

時間：30分～1時間程度

【進め方の例】

- ① どんな作品があるか、ときに対話しながら全体を一通り鑑賞します。
- ② 自分の好きな作品を探します。（年齢に応じて「ワークシート」を使います。）
- ③ それぞれ選んだ作品の前で、お気に入りのポイントを発表します。

【鑑賞方法とねらい】

- ・まずは、作品をじっくり観ます。描かれているものや色遣いなどにも注目してみます。
- ・ワークシートでは、スケッチもしてみます。実際に描いてみることは、更によく作品を見ることにつながり、全体の構図や作品のポイントに気付くきっかけになります。
- ・作品を見ながら他の人の意見を聞くことで、異なる見方や感じ方があることを知ります。
- ・自分らしい視点や感じ方で作品を味わい、それを言葉で伝える体験をします。

【役割】

スタッフ：子ども達の発言をもとに、内容を具体的に深め、広げるよう問いかけをします。
発言に合わせて、作者や画材のこと、また作品にまつわるエピソードなどについて話していきます。

低学年対象の場合は、作品解説よりも、子ども達の発見や気づきを促すような問いかけをします。

- ・何が描かれている？
- ・どうやって描いたんだろう？（画材、絵具の違いから構図まで）
- ・作者は何を表現しようとしたのかな？
- ・どんなところが好き？

教員：好きな作品を探す際の手助けや、なかなか話せない子のサポートをお願いします。